

活用方針



VLP取組概要



■ VLP活用のねらい

適 対象児童・生徒に対して、VLPを通して、主体的な学習やコミュニケーションの場を提供する。

■ 対象生徒・児童

適 不登校児童・生徒のうち、教育支援センターやフリースクール等に通えていない児童・生徒

■ 運営時間

適 運 営 日：月曜・水曜・金曜（祝日は除く）

適 利用時間：午後1時から午後4時まで

■ 活用方法

適 支援員や他の児童・生徒とチャット等によって、コミュニケーションを図る。

適 運営時間外でも、学習アプリで学習できる。

活動・取組み内容



活動・取り組み内容

【前期】

- 各校管理職、教員向けIDとパスワードの発行
- 不登校児童・生徒のうち、教育支援センターやフリースクール等に通えていない児童・生徒を対象に新規登録希望者へのIDとパスワードの発行
- 支援員が入室した児童・生徒に積極的に声をかけ、操作方法等の説明をした。
- 支援員が入室した児童・生徒にデキタス・みんなのプログラミング等のデジタル教材の操作方法等の説明をした。

【後期】

- 前期に引き続き、支援員が入室した児童・生徒に積極的に声をかけ、操作方法の説明、デキタス・みんなのプログラミング等のデジタル教材の紹介をした。
- 支援員が中心となり、参加している児童・生徒全員でコミュニケーションを促すゲーム等をして、やりとりを促した。
- 東京都主催のイベントがVLPの掲示板に貼られているので、児童・生徒へ周知した。
- 学習アプリやプログラミング教育アプリは、VLP時間外でも取り組むことができるため、児童・生徒のペースで進めることができた。

成果/好影響・次年度以降の方針・利用者の声

成果/好影響

- ✓ 児童・生徒間でのコミュニケーションを取っており、つながりが生まれた。
- ✓ 児童・生徒が支援員に悩みを相談できるようになった。
- ✓ 児童・生徒がVLP上でのコミュニケーションを促すゲームが楽しみで、毎回の開室を楽しみにしている。
- ✓ 児童・生徒がVLP上で学習アプリやプログラミング教育アプリにログインして、学習している。
- ✓ 児童・生徒がVLP閉室後にも、学習アプリで学習している。
- ✓ 教員がVLPに入って当該児童・生徒の様子を見ることや、ログを確認することで、児童・生徒理解につながった。

次年度以降の方針

- ✓ 対象者は変更せず、引き続き、教育支援センターやフリースクール等に通えていない児童・生徒への支援策の1つとする。
- ✓ 操作説明会等のイベントを開催し、活用を促していく。
- ✓ 教員対象の研修において、VLPの特徴等を周知し、必要な児童・生徒へ提示するよう促していく。

利用者の声



- 支援員さんや他の学校の人たちと、ゲームをするのがおもしろかった。○×クイズや5文字ヒントクイズなど、テキストチャットを通じた活動が楽しかった。
- アスレチックゲームで操作練習することが楽しかった。
- 学習アプリは、動画を見て、その動画に関する問題が出てくるので、分かりやすかったです。1人で進めることができました。



- ひきこもりがちでしたが、VLPのおかげで人とコミュニケーションする場ができ、良かったです。
- 学習アプリを熱心にやっていました。
- 学校から不登校傾向の児童・生徒の保護者へ電話をする際、「VLPや学習アプリはどう？」と不登校支援の話題のひとつになった。

【別紙1】


江東区版VLPのお知らせ

様々な事情で学校に通うことができない児童・生徒を対象に、オンライン上で交流したり学習したりできるバーチャル空間を整備しました。

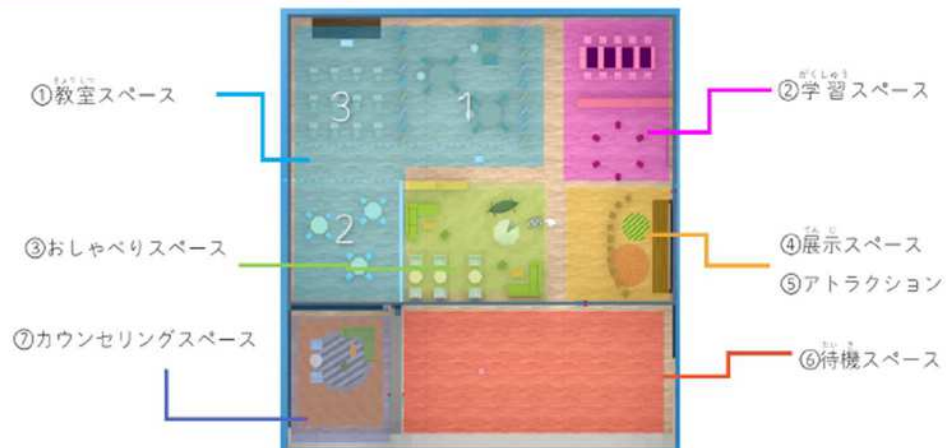


仮想空間には支援員が1名常駐します

- 好きなアバターを選び、ニックネームで参加できます。
- オンライン上でチャットや会話ができます。
- アクション(ジャンプや拍手)で交流できます。
- オンライン教材で学習できます。

対象	江東区立小・中・義務教育学校の児童・生徒	
開室曜日時間	☆毎週 月曜日・水曜日・金曜日 ※祝祭日は除く ☆午後1時から午後4時まで	
参加方法	1 参加希望を在籍校に伝え、「【様式1】利用申請書」を受け取る。 2 「【様式1】利用申請書」を学校に提出する。 3 在籍校を通じて個人アカウントを受け取る。 4 学校から貸与されている学習者用端末や自宅のパソコン等からログインする。	
活動内容	☆参加者同士の交流 ☆オンライン学習教材の利用等	 動画での紹介
その他	☆費用は全て無料です。 ☆ご利用にはインターネット環境が必要です。	

江東区版VLP 全体図





- 支援員が常駐して、VLPの操作説明やこどもとのコミュニケーションなどを積極的に取ってくださっていることが分かりました。
- VLP上で、デキタスやみんなのプログラミング等、様々なデジタル教材が用意されていることを知りました。デキタスでは、動画を見てから練習問題に取り組めるという学習の流れも児童・生徒の学びの保障につながると感じました。

【紹介内容】

- VLPの体験の操作説明、体験
- デキタスの操作説明、体験
- みんなのプログラミングの操作説明・体験

